

科目コード	F1911	開講学期	春期	単位数	2	一般聴講	可	LA聴講	可	
授業科目名	生涯発達論 S									
Course Title	Life Developmental Psychology									
担当教員	榎田 二三子						責任教員	榎田 二三子		
曜限:日程	金2									
対象学年	1年	必修	2年	—	3年	—	4年	—	重複履修	—

### 授業のねらいと到達目標

乳幼児期の子どもの育ちと生活環境、大人の役割について理解する。

- ・乳幼児期の子どもは、遊びや生活を通してどのような体験をして育つのか、成長・発達を支えるものは何かについて理解している。
- ・乳幼児期に育てたい内容を理解している。
- ・社会の一員として、子どもたちの未来に何ができるかと考える姿勢を持っている。

### 授業計画・春期

映像や子どもの観察を通して、子どもが育つ環境や大人の役割について考える。主なテーマは下記の通りである。詳細なシラバスは授業開始時に配布予定。

- 1 子どもが育つ道筋を知る。
- 2 1歳までの子どもの遊びと環境
- 3 3歳までの子どもの遊びと環境
- 4 就学前の子どもの遊びと環境
- 5 子どもの観察を通して大人の役割を考える。(グループワークおよび発表)
- 6 未就学児の生活と遊びの実態を知る。(グループワークおよび発表)
- 7 哲学対話を通して考える。

### 授業計画・秋期

#### 評価方法

毎回のコメント	20%
グループ発表とレジュメ	20%
試験	60%

#### 学内販売予定教科書

#### その他の教科書・教材

適宜プリントを配布する。

#### 参考文献

授業時に紹介する。

#### 学生に望むこと・その他

子どもや家庭に関する新聞記事や街で出会う親子について、どのような気持ちなのだろうかと関心を持って見てください。そしてグループワークや討論へ積極的に参加し、自分について、社会について考えてください。

#### 履修要件